

おかのうえ D.I.O TABLE

できるだけ いろんな人と おしゃべり

レポート vol.03

開催概要

日時： 令和8年1月11日（日）10:00~12:30
場所： 平山台健康・市民支援センター 1階エントランス
主催： 日野市
協力： studio - L



第3回「おかのうえ D.I.O TABLE」が開催され、25名の市民のみなさんが参加されました。本ワークショップは、平山地域の未来を、平山台健康・市民支援センター（※以下、センター）のこれからを考える目的で2カ年を通して実施されます。第3回では、まず取り組みのテーマごとに分かれ、調べてきた宿題をテーブル内で共有しました。グループワークでは平山地域の理想の暮らしを実現するための取り組みアイデアを考えました。このレポートでは当日の様子をお伝えします。

プログラム

- はじめに
- 前回のふりかえり
- 席替えタイム
- 自己紹介&宿題共有タイム
- ワーク「取り組みアイデアを具体化して、センターに求められる機能を考えよう」
- 共有
- 今後に向けて

席替えタイム

前回出た取り組みのテーマを4つに分け、その中から自分が興味のあるもの、実現したいと思うテーマのテーブルに移動し、自分がやってみたい取り組みアイデアを考え、センターに求められる機能を検討しました。

【4つの取り組みテーマ】

1. 緑や屋外を活かした取り組み・防災
(ビジターセンター、防災キャンプ、自然を学べる学校、農園)
2. 楽しみの共有の場づくり・食に関すること
(地域の図書館、地域活動の拠点、日替わりカフェ、駄菓子屋やBAR)
3. 町内の道をいかした取り組み
(ロマンチック遊歩道、ハイキングコース、地域クエスト)
4. ペット・子どもへの取り組み、そのほか
(ドッグラン、おさんぽボランティア、外遊びなど)

自己紹介&宿題共有タイム

それぞれのテーブルでテーマを選んだ理由や、興味があることなどを交えながら自己紹介しました。その後、前回出された宿題「やってみたい取り組みの参考事例を調べる」について、各自調べてきた他地域の事例をテーブル内で共有しました。新聞記事からウェブサイトの情報まで全国各地の事例がたくさん集まりました。

【集まった事例（一部）】

- ・みんなでつくるがコンセプトの廃校活用（全国）
- ・高齢者を対象とした市民大学（青森県八戸市）
- ・こどものまち、プレーパーク、みんなでマーケットの3つを柱としたまちづくりプロジェクト（千葉県千葉市）
- ・複数の人が場所を共有し活用する日替わりカフェ（東京都世田谷区）
- ・駄菓子屋を活用した子どもも大人も集まれる“まちの居場所”（東京都府中市）
- ・周辺の自然環境を活かしたビジターセンター（東京都八王子市）
- ・小学校跡地のグラウンドを活用した“校庭キャンプ場”（千葉県成田市）



取り組みアイデアを具体化して、センターに求められる機能を考えよう

ワークシートを用いながら、各アイデアを取り組み内容やそれに伴う効果、求められる空間や設備、実現するための課題など、実現に向けて検討しました。

ビジターセンター

取り組み内容

- ・ 平山城址公園の情報提供基地（トレイル案内、動物、植物）
- ・ 専門的な学習をしたり、よもやま話ができる市民大学（特殊な知識の提供＋交流）
- ・ 木々を活かした自然の休憩所
- ・ ハイキングコース（自然道）の拠点
- ・ お茶、軽食などを提供するカフェ
- ・ アウトドアを気軽に楽しむサービス
- ・ 既存の設備を活かしたつりぼりや畑の継続

取り組みの効果

- ・ 専門的な知識がなくても興味があることを気軽に誰かと話すことのできる機会や交流の機会になる
- ・ 地域や世代を超えた幅広い交流が生まれる
- ・ 地域活動する機会が増える
- ・ 自分の趣味が広がり、勉強により視野が広がる
- ・ 高齢者への就業機会の提供（カフェ）
- ・ 市境にある立地を活かして地域外にも活動を広げる

実施したい場所

- ・ センター（屋内 / 屋外 / グラウンド）

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ 託児対応や子育てについて相談できる人、託児設備
- ・ 屋内空間（講座やセミナー用）
- ・ 水場、トイレ、空調
- ・ 大きなテント
- ・ 誰でも使いやすく、歩きやすい空間づくり
- ・ 避難所機能の整備（グラウンドを災害時の避難場所として活用）



シェアキッチン

取り組み内容

- ・ 日替わりカフェ（営業時間 8:00～21:00）
カフェ営業の合間に自治会の会議に利用することもできる
カフェで豊田ビールが飲める
- ・ シェアキッチンのスペース内に地域の商店や八百屋さんのような共同売店機能を設ける（日用品のほか野菜などの販売もある）
- ・ 料理教室
- ・ 薬科大とのコラボワインをつくる
- ・ 災害時にキッチンの一部を避難所の一部として活用

取り組みの効果

- ・ 地域住民の交流が増える
- ・ 外出する機会が増え、健康増進につながる
- ・ 近場でちょっとした買い物できて買い物が楽になる

実施したい場所

- ・ 屋内空間（空き家 / プレハブ / コンテナハウス）
- ・ オープンテラス

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ 飲食店営業許可に合う設備や衛生責任者
- ・ 目的に合わせたキッチン設備
- ・ 日替わりカフェ運営者、実施者の公募
- ・ 日替わりカフェを運営するためのスタッフ（近隣の大学生に手伝ってもらいたい）
- ・ 共同売店の管理者
- ・ お酒を持ち帰る場合の酒販営業許可



平山城址ロマンチック遊歩道 サブテーマ「道普請：自分たちの道は自分でつくる」

取り組み内容

- ・ もう少し安全に歩けるように道を整備（アウトドアゲリラ活動）
→スコップとつるはしを使い、自分たちで丸太のステップをつくる
- ・ 「雨だから良いんです！」と言えるように、雨でも歩けるようにする
→雨の日でも歩きやすいようにウッドチップを敷く
→可能であれば手すりもつける
- ・ 夕日が丘（高台あるいは山頂と呼ばれる）の美しい桜並木まで歩いてもらい、「わあ、なにここ！」と言ってもらいたい
- ・ 「ここだけ高尾山！」と子どもにも楽しんでもらいたい
→歩くのを楽しむ工夫として、燈籠をつくる
（途中のお寺が魅力的だけどないがしろになっている）
- ・ 夕日が丘を、恋人たちが結ばれる場所にする
- ・ 夕日が丘にベンチを設置
- ・ 自治会運営のビールスタンドの設置（希望）
→まずベンチを置き、テーブルを置き、ビールスタンドを始めるといったような順番で、みんなが知らぬ間に少しずつできていくようにつくる
- ・ 芋掘りの延長で手作りの道を作業する
- ・ 映画の撮影にも活用されるようになったらいい

取り組みの効果

- ・ 道づくりを通じてつながりや仲間ができる
- ・ 地域の住民ともつながり、お互いに気にかけて合することができる
- ・ つながりができた仲間と一緒に新しいことに取り組むことができる
- ・ 最終的に平山地域を盛り上げていくことにつながる

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者など

- ・ 周辺住民の方へ、「平山城址ロマンチック遊歩道づくりをやるよ」と声かけや協力依頼
- ・ 平山2丁目西の住民や薬科大の学生への声かけ、宗印寺さんへの協力依頼
- ・ 平山季重（すえしげ）まつりの運営者（協力者）
- ・ 平山季重（すえしげ）まつりで使われていたやぶさめマシーン
- ・ 平山ガーデンに住んでいる植木屋さん（協力者）
- ・ 豊田ビールの製造者にオリジナルビールの制作協力依頼

実現に向けたスケジュール

- ・ 夕日が丘の住民を対象に、道に関するアンケートを実施
- ・ 日野市に遊歩道の所有者や整備について確認する
- ・ どういう整備をしたいか考え、仲間を集める

実現に向けたハードル

- ・ 設置する燈籠の電源の確保

おかのうえ Farm

取り組み内容

- ・ 地域の畑の運営（現在の市民菜園「平山台交流の会」の継続）
大人は畑仕事、子どもは外遊び
- ・ 他地域の交流の機会（野菜の育て方を教わる、みんなで収穫する、水やりを分担する）
- ・ 収穫した野菜を使って昼食をみんなで作って食べる
- ・ 収穫した野菜を「おかのうえナイトマーケット」で販売

実施したい場所

- ・ センター（畑 / グラウンド）

取り組みの効果

- ・ 地域の交流が増える
- ・ 多世代がつながる場になる
- ・ 食育、健康づくりにつながる
- ・ 子どもの居場所につながる

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ トイレ、水道
- ・ 農機具、炊き出し用鍋
- ・ 倉庫（道具置き場）
- ・ 手づくりのベンチ、揺れるブランコなど

おかのうえナイトマーケット

取り組み内容

- ・ ナイトマーケット（夏） / ウィークエンドマーケット（冬）の開催
- ・ 焚き火・焼き芋体験（焼き芋は「おかのうえ Farm」で採れたもの）
- ・ 子どものお店出店
- ・ キッチンカー、ステージ（音楽、ダンスなど）の設置
- ・ 季節の行事を実施（どんど焼きなど）
- ・ 屋外での映画上映
- ・ 民泊の運営（空き家活用）
- ・ コンポストづくり（ナイトマーケットで出た生ゴミなどを集めて堆肥にする、畑の肥料として活用）
- ・ 地域住民がシェアキッチンを活用した飲食の出店

取り組みの効果

- ・ 顔なじみが増える
- ・ 子どもや高齢者の外出の機会をつくる
- ・ 地域外の人が平山地域を訪れる機会になる
- ・ 周辺の地域資源と合わせて、一連の観光資源になる

実施したい場所

- ・ センター（グラウンド）

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ 水道、トイレ、照明（夜間用）
- ・ テント、イス、机、ゴミ箱
- ・ 倉庫（備品の保管）
- ・ シェアキッチンの機能
- ・ 平山ファミリー花火会のノウハウ（協力者）

参考事例

- ・ ナイトマーケット（オーストラリア ブリスベン）



おかのうえドッグラン

取り組み内容

- ・ ドッグランの運営
時間帯で大型・小型犬用を分ける、子どもがペットに触れても良い時間を設ける、キッズランとしても活用、常設を目指す
- ・ 「おかのうえ Farm」で採れた芋などをペットと一緒に食べられる
- ・ 保護犬の譲渡会
子どもとの触れ合いで犬とのマッチングの機会にする

取り組みの効果

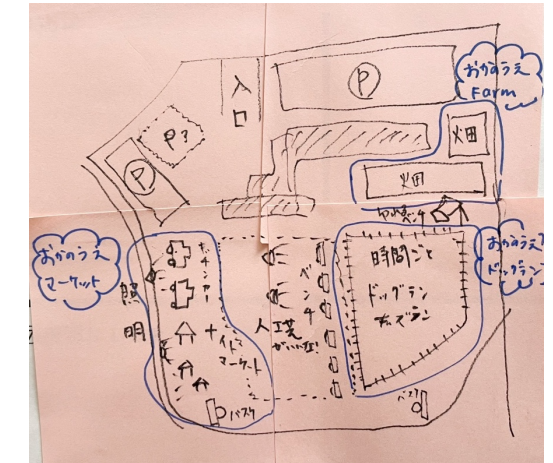
- ・ 交流が生まれる
- ・ 地域外の人が平山地域を訪れる機会になる

実施したい場所

- ・ センター（グラウンド）

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ 水道、トイレ
- ・ 可動式の柵、ゴミ箱
- ・ 利用のルール
- ・ 傾斜がある空間
- ・ 情報発信（SNS）
- ・ 保護犬の活動をしている団体（協力者）



図面のイラスト

多目的な集会所

取り組み内容

- ・ 地域の人が気軽に集まれる場の運営
- ・ 自治会で集まれる
- ・ 子どもたちの遊び
- ・ 本や雑誌、漫画が読める
- ・ 写真など作品を展示できる
- ・ 避難所の機能

取り組みの効果

- ・ 地域の交流が深まる

実施したい場所

- ・ 多目的な集会所（屋内）

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ ギャラリースペース
- ・ 駐車場
- ・ 井戸端会議などができる談話スペース



体を動かす

取り組み内容

- ・ 体を動かして運動を楽しむ
（ピクニックボール、バドミントン、テニス、卓球、ビーチボール、バレーボール、バスケットボール、テニス、グラウンドゴルフ、パードゴルフ、ハイキング、ラジオ体操、ノルディックウォーク、ストレッチ）
- ・ 平山周辺をウォーキング（歩きながら道中のカフェや商店に立ち寄る）
- ・ プールを活用した釣り堀

取り組みの効果

- ・ 釣り堀の水が貯水池になり、火災の時に使用できる
- ・ 運動が健康増進につながる

実施したい場所

- ・ おおさわ公園
- ・ 体育館などの屋内
- ・ 里山
- ・ センター（グラウンド）

実施するのに必要な空間や設備、スキル、協力者

- ・ 用具の保管場所
- ・ スポーツを教えられる人
- ・ スポーツ教室を実施する運営者
- ・ 釣り堀の稚魚とプール

各テーブルの発表から

前回より具体化されてきたアイデアが多く、今すぐにでも始めることができる取り組みも出ていました。センターの屋外を活用するアイデアも多く出ていたり、屋内で調理ができる場所など取り組みによってはテーブルをまたいで連動できるようなアイデアも生まれてきている印象を受けました。第3回までの意見を取りまとめ、平山地域全体のビジョンや、それを実現するための取り組み、センターの活用方針まで今年度はまとめていきます。

studio - L
洪 華奈さん

次回の日程と宿題

次回の日程

2026年3月21日（土）
10:00～12:30

次回までの宿題

「お友だちを連れてくる」

2人以上！